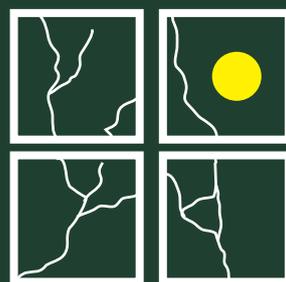
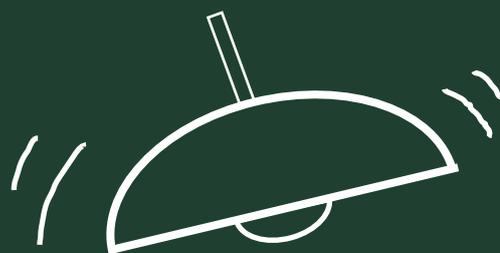


広報

ひこね



特集

備えよう
大きな地震が来る前に



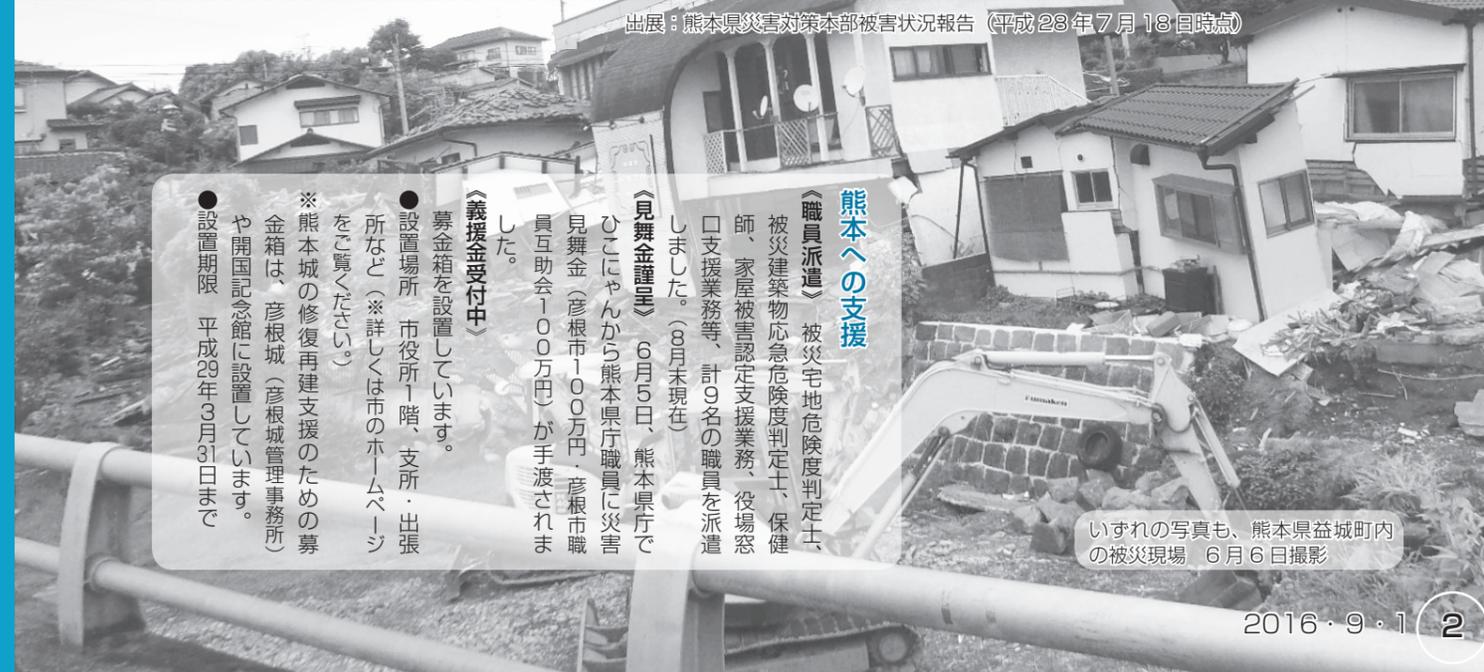
熊本地震、震度7の被害



●避難者 183,882人 ※ピーク時

今年4月、熊本県を震源とする、震度7の大地震が短期間に2度も発生しました。熊本県を中心に、九州では余震が続き、多数の死傷者や家屋の倒壊、ライフラインの寸断など大きな被害が出ました。このような大きな地震がもし起きたら、自分はどうのように行動するのか、想像してみましょう。そして、少しでもパニックを防ぐために、事前にできることは何か、家庭や地域で考えてみましょう。問い合わせ先 困危機管理室 ☎30-6150、FAX23-1777

《人的被害》死者 76人 ※関連死含む 負傷者 1,887人
《家屋被害》全壊 8,322棟 半壊 26,162棟



出展：熊本県災害対策本部被害状況報告（平成28年7月18日時点）

《義援金受付中》
募金箱を設置しています。
●設置場所 市役所1階、支所・出張所など（※詳しくは市のホームページをご覧ください。）
※熊本城の修復再建支援のための募金箱は、彦根城（彦根城管理事務所）や開国記念館に設置しています。
●設置期限 平成29年3月31日まで

《見舞金謹言》 6月5日、熊本県庁でひこにゃんから熊本県庁職員に災害見舞金（彦根市100万円、彦根市職員互助会100万円）が手渡されました。

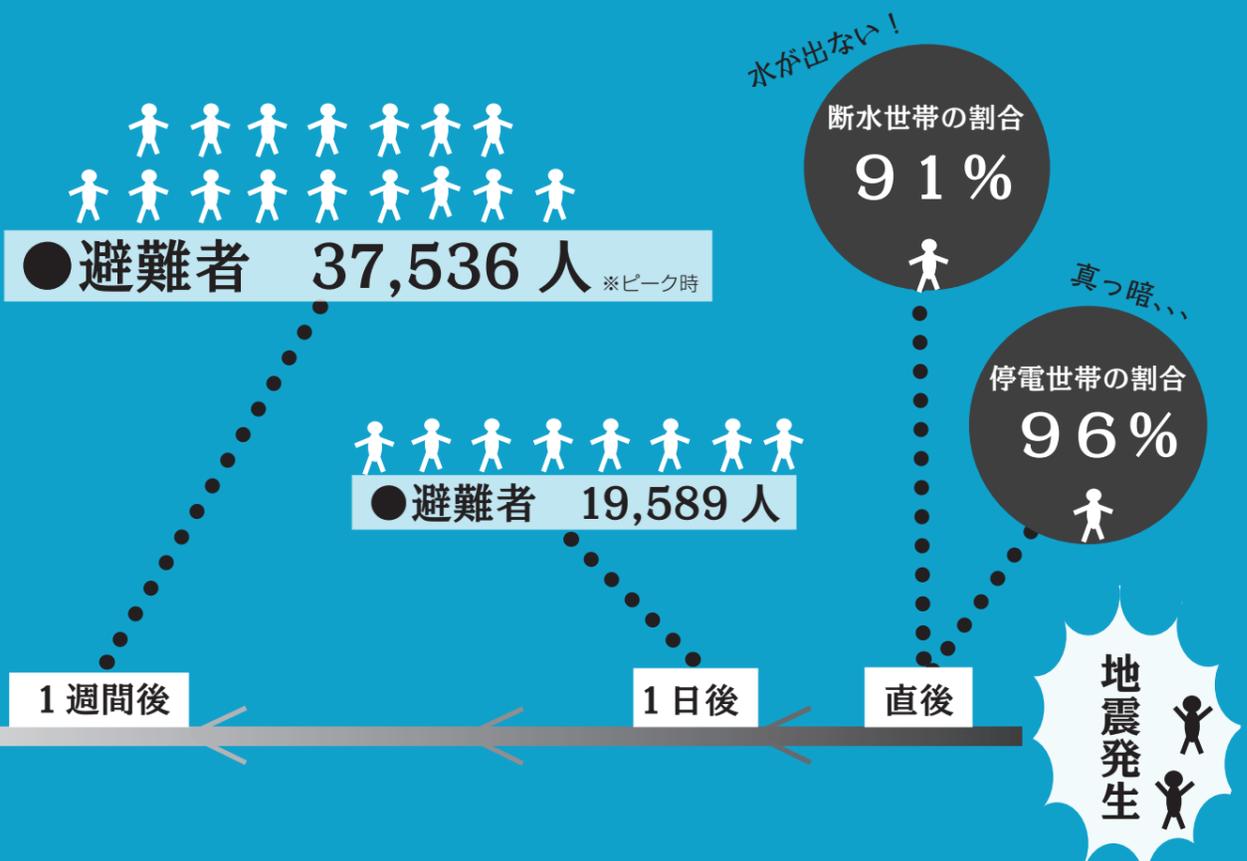
《職員派遣》 被災宅地危険度判定士、被災建築物応急危険度判定士、保健師、家屋被害認定支援業務、役場窓口支援業務等、計9名の職員を派遣しました。（8月末現在）

いずれの写真も、熊本県益城町内の被災現場 6月6日撮影

鈴鹿西縁断層帯地震が発生した場合の被害想定

市内には、「鈴鹿西縁断層帯」と呼ばれる断層帯があります。この断層帯のずれによって地震が起きると、市全域で震度5強以上、一部の地域で震度7にもなると予想されています。

彦根で地震が起きるかもしれない



《人的被害》死者 403人 負傷者 2,723人
《家屋被害》全壊 6,321棟 半壊 11,565棟
《焼失棟数》1,391棟



出展：平成28年彦根市防災アセスメント調査報告書

住宅の耐震化の出前講座

あなたのお家は大丈夫？

- 対象 自治会、防災会など
- 場所 地域の集会所など
(申込者でご用意ください。)
- 講座時間 1時間程度
- 料金 無料
- 日時 ご相談ください

※申し込みは、講座開催日の2週間前までに、申込用紙に必要事項を記入し、建築指導課まで提出してください。



熊本の被災地支援を行った職員の体験談

道路河川課 石田拓馬 技師

熊本の被災地支援の職員派遣で、被災地危険度判定士として活動しました。

被災地の活動では、宅地の土台となる擁壁やブロック積などの危険度を調査・判定し、被災の程度に応じた3種類のステッカーを貼りました。この活動は、二次災害を予測し、人命を守ることが目的です。

今回の調査では、3日間で87件の宅地の判定を行いました。その中で、家屋が倒壊しているにも関わらず、慣れない避難所での生活に不安を感じ、引き続き居住を希望される人もおられました。「危険」という判定結果を報告することは、とても心苦しいものですが、現状を十分に理解していただくよう心がけました。いつどこで起こるかかわからない災害に備えられるよう、これから市民と一体になって防災・減災に取り組んでいきたいと思っております。

「彦根は災害の比較的に少ない安全な地域です。」私どもが企業誘致をする時に決まってきたのは、大きな地震被害が過去にまったくなかったかということ、そして、象台のホームページには、過去の大きな地震災害の記録も載っていますので、ご確認ください。また、ご存知の方も多いたと思いますが、彦根には、耐震性に優れた「地震の間」なる建物も存在します。過去に発生した地震災害に学び、対応したものと思われたいです。

この度の熊本地震でも明らかのように、自然災害は人知を越えて発生し、その影響は極めて甚大です。発災時やその後の復旧復興には、大変な労力を要し、何よりも私たち市民一人ひとりの生命と財産を失う可能性もあります。出来る対応を日ごろから進めることが大切です。防災月間を機に、改めて災害を身近に感じ、自宅建物の耐震化や災害時に必要な避難用品の整備など、私たち一人ひとりが改めて意識し対応することにより、災害に強い彦根を皆様と共に築いていきましょう。

特集 備えよう 大きな地震が来る前に

耐震診断

お住まいの住宅が地震に対して安全かどうか、耐震性を耐震診断員が無料で診断します。

- ▼対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
- ▼募集棟数 30棟
(先着順。現在受付中)
- ▼申込方法 両建築指導課にある申込書に必要事項を書いて、建築年月日がわかる書類を添えて窓口へ提出してください。

耐震改修

耐震診断の結果、倒壊する可能性が高いと診断された住宅に対して、建物の耐震改修工事を行うときに、その費用の一部を補助します。

- ▼1階部分のみ耐震改修工事をする場合
- ▼1階に建物が増築しても一時的に安全が確保できる耐震シェルターや耐震ベッドなどを設置する場合は、

問い合わせ先 両建築指導課 ☎30-6125、FAX24-8517

耐震化のススメ

市では、耐震診断と耐震改修のための補助をしていきます。ぜひ、活用ください。

2

避難経路を確認しましょう

地震発生時は、自宅から避難所までの道のりが普段と違い、通行できない場合もあります。実際に歩いてみるなどして危険箇所を把握し、安全なルートを確認しておきましょう。



3

自宅の脱出ルートを考えましょう

地震により、玄関の扉が開かないことなどが考えられるので、自宅から外への避難経路は複数のルートを考えておきましょう。また、脱出通路には障害になるものを置かないようにしましょう。

今すぐチェック！



5

家具・家電の固定をしましょう

建物が無事でも、家具などが転倒すると、下敷きになってケガをします。避難経路を塞いだりしてしまいます。タンスや棚はL型金具などで壁の棧や柱に固定しましょう。

1 家族との連絡方法を確認しましょう

家族が離ればなれで被災したときを考えて、お互いの安否の確認手段を考えておきましょう。被災地では、連絡手段が限られるため、公衆電話などから利用できるNTTの「災害伝言ダイヤル171」や携帯電話の「災害用伝言板」など、サービスの活用方法を確認しておきましょう。

ぜひ覚えておこう



4

備蓄品・非常持出品を備えましょう

目安として最低限3日分の水や食料品を備蓄しましょう。サイクル保存(消費期限の近いものから食べて新しいものを補充する保存方法)をオススメします。非常持出品などはひとまとめにし、すぐに持ち出すことができるよう玄関や寝室などに置いておきましょう。そのほか、メガネや薬など、家族で何が必要か話し合っ準備しましょう。



自分や家族の身を守るため 今からでもできる 地震への備え

強い彦根へ

彦根市長 大久保貴

「住もうよーこね」リフォーム事業

第2回事前申し込み 市内業者で施工するリフォームの経費を一部助成します

困地域経済振興課

市内に本社がある法人または、市内に住所がある個人の施工業者を利用して、住宅の改修などを行う場合に、その経費の一部を助成します。この制度は、地域経済の活性化、居住環境の向上、定住人口の増加を図ることを目的としています。

対象工事 次の①～③を全て満たしている工事

- ① 増築、改築、修繕等の工事
② 下水道工事
③ 外構工事
④ 防犯対策工事
⑤ 省エネ対策工事
⑥ のいずれかの工事(新築工事および新築工事と併せて行う工事は対象になりません)

- ⑦ 平成28年度中の工事(4月1日以降に着工し、平成29年3月31日までに完了する工事。着工前の写真が必要です)
⑧ 助成対象工事の経費が20万円以上(消費税を含む)の工事

※対象となる工事について、本事業と併せて、他の補助(国・県や彦根市)を受ける場合、他の補助の対象となる経費は、助成対象経費から外します。事前にご相談ください。

※詳しくは、本事業の「手引き」をご覧ください。「手引き」は、困地域経済振興課(市役所3階)、支所、各出張所で配布するほか、彦根市ホームページにも掲載しています。

対象住宅 市内の住宅。ただし、マンションなどの集合住宅は自己所有部分のみが、店舗などの併用住宅は居住部分のみが対象です。事務所や店舗、賃貸アパートなどは対象外です。

申請要件 次の①～④を全て満たすこと
① 申請者は、申請する市内の住宅に居住し、その場所に住民登録をしていること
② 申請する住宅(外構工事の場合は、その住宅の敷地を含む)

③ 助成対象工事経費の10%で、最高10万円(千円未満は切り捨)



は、申請者またはその2親等内の親族が所有していること

③ 申請者は、申請時において市税の滞納がないこと
④ 申請する住宅(その住宅の敷地を含む)に係る固定資産税の滞納がないこと

▼助成を受けられるのは、同一の住宅、同一の敷地内および同一人に対して1回限りです。
▼対象となる住宅および土地が共有名義でも、複数人による申し込みはできません。

▼旧制度の「彦根市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業」と「彦根市経済活性化対策住宅改修等促進事業」を利用した人も、助成を受けられます。

▼個人の施工業者が自らの住宅の改修等を行う場合は対象になりません。
助成額
① 助成対象工事経費の10%で、最高10万円(千円未満は切り捨)

祝日のごみなどの収集 困清掃センター

9月19日(月・祝)、同22日(木)は通常どおり収集を行います。ただし、清掃センターへの直接搬入はできません。詳しくは、「平成28年度ごみ等の収集カレンダー」を確認してください。

- 9月24日(土)の午前9時から正午まで、粗大ごみ(小型家電を含む)の臨時受入を行います。粗大ごみ以外のごみは搬入できません。搬入は有料です。(1m未満の小型家電は無料)
割れていないリサイクル対象の蛍光管も回収します。テレビ、パソコンなどのリサイクル対象品は搬入できません。



▼住所確認のため、運転免許証などの提示をお願いしています。
▼指定時間以外の搬入はできません。
問い合わせ先 困清掃センター ☎22・2734番、FAX24・7787番

建物を新築・増築した皆さんへ 固定資産税の家屋調査にご協力ください

困 税務課

住宅、倉庫、事務所、店舗など、建物を新築・増築すると、固定資産税(市街化区域内では固定資産税と都市計画税)が新たに課税されます。この固定資産税の税額を計算するために、困税務課の職員が建物の調査に伺います。建物の外観とともに、各部屋を拝見しますので、必ず建築主か、家族のどなたかの立ち会いをお願いします。

調査時間は、30分から1時間程度です。調査の際に、建物の平面図・立面図などの図面や、仕様・設計書、建築確認申請書などをご用意いただくこと、より短時間で正確な調査ができます。留守がちなお宅は、事前に都合のよい日をお知らせください。調査日時を調整します。また、以前から課税されている建物を取り壊したときや、用途を変更した場合(事務所・店舗を住宅に改装、別荘に居住開始をするなど)は、速やかに届け出てください。

全棟調査を実施中 未調査と思われる家屋の所

9月1日(木)～同10日(土) 屋外広告物 クリーンキャンペーン

困 都市計画課

全国一斉に「屋外広告物適正化旬間」が実施されることに合わせて、市内でも「屋外広告物クリーンキャンペーン」を実施します。

屋外広告物とは 文字、イラスト、写真やシンボルマークなどを常時または一定期間継続して、屋外で公衆に対して表示されるものをいいます。表示、掲出する場合は、市の許可が必要ですが、営利を目的とするものに限られません。

屋外広告物の安全管理 看板

② 次のいずれかの世帯に該当する場合は、助成工事経費の15%で、最高15万円(千円未満は切り捨)

移住 平成27年4月1日から交付申請日までに彦根市外から彦根市に転入し、居住を継続している

新婚 平成27年4月1日以後に婚姻の届出をし、交付申請日に同居して婚姻を継続している

子育て 交付申請日に中学生以下の人が同居している

三世帯同居 交付申請日に親・子・孫などの三世帯以上が同一の敷地内に居住している

※各世帯とも世帯全員が住民登録し、同居していることが必要です。

申込方法 困地域経済振興課、支所、各出張所にある「事前申込書」に必要事項を書いて、困地域経済振興課に提出してください。申込書は彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。



申込者が多数の場合は、予算の範囲内で抽選を行います。当選者には、「助成候補者決定通知書」と交付金を受け取ります。

などが屋外に長年設置されて老朽化すると、落下や倒壊などが起こり、重大な事故につながるおそれがあります。看板の所有者、占有者は定期的に安全点検を行ってください。

問い合わせ先 困都市計画課 景観・まちなみ保全室 ☎30・6124番、FAX24・8517番

10月3日(月)から申請開始 臨時福祉給付金と 障害・遺族年金受給者向け給付金

困 臨時給付金支給室

消費税率引き上げによる所得の少ない人への影響緩和や、賃金引き上げの恩恵を受けにくい所得の少ない年金受給者を支援します。

■臨時福祉給付金
▼対象者 平成28年度の市民税が課税されていない人(課税されている人の扶養親族などや生活保護受給者を除く)

■障害・遺族年金受給者向け給付金
▼対象者 平成28年度臨時福祉給付金の対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給している人(高齢者は切り捨)

申請の方法を明記した「助成金交付申請の案内」を、落選者には「落選通知書」をそれぞれ11月中旬に交付します。

受付期間 9月1日(木)～10月31日(月) 午前8時30分～午後5時15分(土、日・祝日を除く)

留意事項 事前申し込みをする人は、当選に備え、工事前に、本事業の「手引き」をご確認の上、必要書類を準備してください。必要書類が不足する場合は、申請を受け付けることができません。特に、工事前に工事箇所の詳細な写真を撮影しておいてください。

問い合わせ先 困地域経済振興課 ☎30・6119番、FAX24・9676番

向け給付金(3万円)を受給した人を除く

▼支給額 1人3万円
いずれの給付金も1回のみの支給ですが、両方の要件に該当する場合は、2つの給付金を受給できます。

■申請期間
10月3日(月)～平成29年1月31日(火)
対象者には通知文と申請書を郵送します。

問い合わせ先 困臨時給付金支給室 ☎0120・1528・90番、FAX22・1398番

意見公募手続制度 結果のお知らせ

Table with 2 columns: Item (意見の件数, 案の修正を行うもの, 案の修正を行わないもの, 問い合わせ先) and Value (3件, 0件, 3件, 困都市計画課 ☎30-6124, FAX24-8517)

9月20日(火)～同26日(月) 動物愛護週間

生活環境課

動物愛護週間は、動物の適正な飼い方などについて、理解と関心を深めてもらうことを目的に制定されました。動物との付き合い方を考えましょう。

しが動物フェスティバル2016

内容 ペットのお医者さん体験、働く動物の実演、動物ふれあい広場など

日時 9月22日(木)・祝 午前10時～午後3時

場所 竜王町総合運動公園

(下ラコンハット) 問い合わせ先 (公社) 滋賀県獣医師会 ☎077-5226-1966番、ホームページ http://www.shigavet.com/docs.php

動物に関するマナーを守ろう
▼ふんの始末 市では、条例で犬のふんを放置してはならないと決められています。ふんを放置すると、景観の悪化だけでなく、住民どうしのトラブルの原因になりますので、飼い主が責任を持ってふんを回収しましょう。

▼野生動物への餌付け 野良猫などの野生動物に餌付けすることは、本来動物が持つ「えさを自力で獲得する能力」を奪います。無責任な餌付けによって近隣住民とのトラブルにつながりますので、餌付けはしないでください。

狂犬病の予防注射

1年に1度の接種が義務付けられています。動物病院などで実施していますので、注射していない犬には必ず受けさせましょう。
問い合わせ先 生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

犬の飼い方・マナーアップ標語



飼い主のマナー向上、犬のふん害による景観の悪化や住民同士のトラブルを防止し、一人ひとりが自分の問題として意識を高めるための啓発標語を募集します。

対象 市内に在住・在勤・在学の人。個人・団体は問いません。
応募期限 9月1日(休)～同30日(金)
審査 10月下旬予定(表彰:11月上旬予定)
その他 応募作品は返却しません。啓発のため彦根市が応募作品を利用すること、作品の展示・掲載に際して応募者の氏名を公表することを了承のうえ、応募してください。

応募・問い合わせ先 生活環境課(〒522-8501 元町4-2) ☎30-6116、FAX27-0395 ※①住所②氏名③電話番号④標語(20文字程度)をはがきなどに書いて、郵送か、FAXまたは直接窓口へ提出してください。1人3点まで応募できます。様式は自由ですが、生活環境課に設置の応募用紙も利用できます。

城下町区域に残る 歴史的建築物の実態調査

都市計画課

文化財課

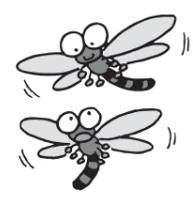
彦根城下町に残る町家や武家屋敷などの特徴が残る歴史的建築物は、時代とともに、減少し続けています。これらの城下町の風景の一部である建築物を積極的に活用するための検討を行うにあたり、現地の実態調査を行います。調査には、調査証と腕章を携帯した大学の教員と、学生が公道から外観の特徴などを把握するために、目視で調査を行います。ご協力いただきますようお願いいたします。

調査期間

9月～平成29年3月

調査区域

彦根城下町区域
なお、調査員が許可なく建物や敷地内に入ったり、耐震



電話番号(全国统一番号) ☎0570-003110番
※この期間以外にも、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、人権擁護委員・法務局職員が相談に応じています。
申込方法 面談による相談(平日の午前9時30分から午後4時30分)は、事前に予約してください。
問い合わせ先 大津地方法務局人権擁護課 ☎077-522-4673番

幼稚園課

平田認定こども園 園名案の意見募集

平田幼稚園は、平成29年4月に、新たに幼稚園と保育所の両方の機能を持つ「認定こども園」として開園します。そこで、関係者と、現在の平田幼稚園の保護者の意見を基に、新しい園名(案)を決めましたので、この園名(案)について市民の皆さんから意見を募集します。

園名案の提出期間

9月1日(休)～同23日(金)

提出方法

直接窓口を持参していただくか、郵送、FAX、Eメールで提出してください。

問い合わせ先

幼稚園課 ☎23-9597番、FAX 26-1768番、Eメール jidokatei@ma.city.hikone.shiga.jp

一般競争入札で 市有地を売却します

公有財産管理課

一般競争入札で市有地の購入者を募集します。所定の申込書に必要事項を書いて、公有財産管理課にお持ちください(簡易書留で郵送も可能です)。

売払物件

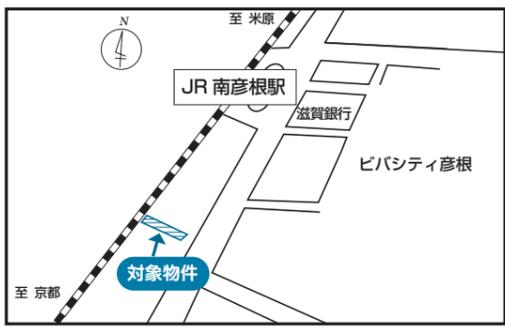
左表のとおり 申込書などの配布、受付期間 9月1日(休)～同16日(金)(必着) ※持参の場合は、土・日曜日を除き、午前8時30分～午後5時15分

配布場所

公有財産管理課、支所、出張所 ※彦根市ホーム

売払物件

Table with 2 columns: Item Name, Value. Includes location (西今町字下郷市79番), land type (雑種地), area (787㎡), price (1,912万円), and location (別館2階).



ページからダウンロードすることもできます。

入札日時・場所

9月29日(休) 午後1時30分 別館2階

一般競争入札とは

あらかじめ公表された最低売却価格以上で、最も高い価格をつけた個人または法人に売却する方法です。一定条件を満たせば、ごなたでも参加できます。

申込・問い合わせ先

公有財産管理課(〒522-8501 元町4-2) ☎30-6114番、FAX 30-6147番

ご協力ください 社会生活基本調査

県民生活部統計課

この調査は、1日のうち、どれくらいの時間を、仕事、家事、地域での活動などに費やしているかや、過去1年間の自由時間にした活動についてを調べて、政策に必要な基礎資料を得ることを目的に実施するものです。

調査をお願いする世帯には、10月上旬から中旬にかけて、調査員が伺い、調査票をお配りしますので、回答にご協力いただけますようお願いいたします。

問い合わせ先

県民生活部 統計課 ☎077-5228-3309番、FAX 077-5228-5028、4835番

高齢者・障害者の人権 あんしん相談強化週間

大津地方法務局

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」電話を設置します。高齢者や障害者をめぐるとまざまな人権問題について相談に応じます。

日時

9月5日(月)～同11日(日) 午前8時30分～午後7時(土・日曜日は午前10時～午後5時)

知っていますか 建退共制度

建退共滋賀県支部

建退共制度は、建設現場の労働者の福祉増進と、建設業を営む中小企業の振興を目的として国が設立した退職金制度です。

加入条件は、建設業を営む事業主で、対象は、建設業の現場で働く労働者です。制度の内容など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先

建退共滋賀県支部 ☎077-522-3232番、FAX 077-522-7743番

社会保険労務士による 障害年金の無料相談会

滋賀県社会保険労務士会

社会保険労務士が無料で障害年金に関する相談会を行います。

日時

9月15日(木)午前10時～午後3時

場所

障害者福祉センター(平田町)

申込期限

9月14日(水)

持ち物

障害者手帳、年金手帳やねんきん定期便など年金記録がわかるもの

申込・問い合わせ先

滋賀県社会保険労務士会 障害年金相談チーム ☎077-526-3760番、FAX 077-526-1800番



認定講習会

＜内容＞ 庭師集団「いろは組」の指導による一般の人を対象とした認定講習を行います。
＜日時＞ 9月3日(出)午前9時～11時
＜場所＞ 旧彦根藩松原下屋敷(通称・お浜御殿)(松原町)
＜対象＞ 庭園に興味がある剪定初心者
＜定員＞ 20人(先着順)
＜費用＞ 無料
＜申込期限＞ 9月2日(金)
＜問い合わせ先＞ いろは組(滝川さん)
☎ FAX 48・1725番、ホームページ http://ihoguni.com ※ FAX、またはホームページから①住所②氏名(複数の場合は全員)③連絡先(電話番号、FAX、Eメール)を書いて申し込んでください。なお、受講決定は、後日連絡します。

無料
＜託児＞ あり(飲み物おやつなど必要な物は、各自で用意してください)
＜申込・問い合わせ先＞ 彦根公共職業安定所(T5522・0054 西今町58・3 彦根地方合同庁舎)☎22・2500番、FAX 26・5186番 ※直接電話で申し込むか、窓口にある申込書を提出してください。

自然観察会

「タカのわたり」

＜内容＞ 秋になると南国に帰っていく渡り鳥や、周辺の植物を、佐和山山頂で観察します。
※天候により中止になることがあります。
＜日時＞ 9月22日(木・祝) 午前9時～正午
＜場所＞ 佐和山 ※東山観光駐車場(龍潭寺前)に午前8時50分までに集合してください。
＜費用＞ 1000円
＜持ち物＞ 水筒、(あれば) 双眼鏡など
＜申込期間＞ 9月1日(木)～同16日(金)
＜申込・問い合わせ先＞ 快適環境づくりをすすめる会事務局(健康生活環境課内) ☎30・6



116番、FAX 27・0395番
ふれあいの館
昔の遊びを体験しよう
＜内容＞ 室内でできる簡単な昔ながらの遊びを体験します。
＜日時＞ 9月24日(出)午前10時30分～正午
＜場所＞ ぬふれあいの館(八坂町)
＜対象＞ 小学生(保護者も参加できます)
＜定員＞ 20人(先着順)
＜費用＞ 無料
＜申込期間＞ 9月3日(出)～同21日(水)
＜持ち物＞ 飲み物、タオル
＜申込・問い合わせ先＞ ぬふれあいの館 ☎25・4452番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。
ファミリーキャンプ体験会
＜内容＞ 荒神山自然の家で自然に囲まれ、心地良い涼を感じながら、アウトドアクッキングやキャンプファイヤー、創作活動などを楽しみませんか。野外活動が未経験の人も気軽に参加してください。
＜日時＞ 9月24日(出)午後1時～同25日(日)午後3時(泊2日・テント泊)
＜場所＞ 雨荒神山自然の家(日夏町)
＜対象＞ 小学生以下の子どもとその家族
＜定員＞ 5組(先着順)
＜費

市職員を募集します*****

Table with 3 columns: 職種, 人数, 受験資格. Includes details for 育児休業代替任期付職員 (上級一般事務) with exam date 9月22日(木・祝) and application period 9月1日(休)～同14日(水)の8:30～17:15.

子育てしながら働きたい マザーズセミナー

＜内容＞ 子育て中でも働きたい人を対象にしたセミナーです。ハローワークの利用方法や働く時の制度などをお話します。
＜日時＞ 9月13日(火) 午前10時(1時間程度)
＜場所＞ 彦根公共職業安定所(西今町)
＜対象＞ 子育て中の求職者
＜定員＞ 30人(先着順)
＜費用＞

用) 3千円(未就学児以下は1人千円)
＜申込期間＞ 9月1日(休)～同7日(水)
＜申込・問い合わせ先＞ 雨荒神山自然の家 ☎28・1871番、FAX 28・1872番 ※電話か、FAXで申し込んでください。参加者には、詳しい案内を郵送します。
子育て講座
食のスタート離乳食
＜内容＞ 実習を通して離乳食の作り方を学びます。
＜日時＞ 9月29日(木)午前10時～同

介護予防運動指導員養成講座

＜趣旨＞ 介護予防のための筋力運動や、有酸素運動を取り入れた金亀(根気)体操を地域に伝える指導員になります。
＜講座期間＞ 9月29日(休)初回～11月2日(水)(最終)の間で6回開講(4回以上受講することが必要です。実施日時、場所は問い合わせください)
＜場所＞ くすのきセンター(八坂町) または 雨福祉センター(平田町) 別館2階
＜対象＞ 金亀体操を継続したいと考えている、自治会や老人クラブ、サロンなどに所属する5人以上のグループ内の代表者1～2人。(修了後は指導員として、体操を指導していただきます)
＜定員＞ 20人(先着順)
＜費用＞ 無料
＜申込期限＞ 9月21日(水)
＜申込・問い合わせ先＞ 雨医療福祉推進課 ☎24・0828番、FAX

24・5870番 ※電話かFAXで、①介護予防運動指導員希望②氏名③住所④年齢⑤電話番号⑥団体名(あれば)を書いて申し込んでください。

障害者スポーツカーニバル

＜日時＞ 10月1日(出) 午前9時30分～午後4時(受付午前9時)
＜場所＞ 庄堺公園(開出今町) 多目的広場 ※雨天時はプリチーストン彦根工場(高宮町) 体育館
＜対象＞ 市内在住の身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人など
＜競技種目＞ 60m走、パン食いレースなど(誰もが楽しむことができる競技内容です)
＜費用＞ 無料(昼食は主催者が用意します)
＜申込期限＞ 9月13日(火)
＜申込・問い合わせ先＞ 雨障害福祉課(T5522・0041 平田町594 雨障害福祉センター内) ☎27・9981番、FAX 26・1767番
☎「ユーザー」 shogafukush@na.city.hikone.shiga.jp ※雨障害福祉課にある参加申込書に必要事項を書き、直接窓口で申し込むか、郵送、FAXで申し込んでください。

県立盲学校 学校開放講座「点字の世界」

＜内容＞ 初めて点字にふれる人や、パソコンを使って点字を体験したい人など、初級から応用まで難易度別のコースに分かれて、学ぶことができます。コースの内容など詳しくはお問い合わせください。
＜日時＞ 10月1日～11月19日のいずれも土曜日の午前9時30分～同12時30分(10月22日(出)は除く。予備日11月26日(出))
＜場所＞ 滋賀県立盲学校(西今町)
＜定員＞ 30人
＜費用＞ 2千円(初級のみ別途、教材費 1,080円)が必要
＜申込期限＞ 9月26日(月)
＜持ち物＞ ノートパソコン(初級以外の受講者のみ)
＜申込・問い合わせ先＞ 滋賀県立盲学校(西今町)(担当 細江さん) ☎22・2321番、FAX 26・3086番、ホームページ www.vi-sh.shiga-ec.ed.jp ※①氏名②連絡先③コースを電話で申し込んでください。

ウイズ

はじめのパソコン教室・秋コース

＜内容＞ パソコンを学ぶことによってより楽しく、活動的な生活を送れるようになるこ



とを目指します。スイッチを入れるところから始めます。
＜日時＞ (前期) 10月3日、同17日、11月7日、同21日、12月5日、同19日 (後期) 平成29年1月16日、同30日、2月6日、同20日、3月6日、同27日(いずれも月曜日で、【午前の部】午前10時～正午【午後の部】午後1時30分～同3時30分まで)
＜場所＞ 雨男女共同参画センター「ウイズ」講習室
＜対象＞ 市内に在住・在勤・在学のパソコン初心者。前期もしくは後期を連続して受講できる人
＜定員＞ 午前・午後各10人(先着順)
＜費用＞ 各期5千円(別途テキスト代、500円が必要)
＜申込開始日＞ 9月1日(休)午前9時～
＜申込・問い合わせ先＞ 雨男女共同参画センター「ウイズ」(T5522・0041 平田町670) ☎ FAX 24・3529番 ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

シニア対象「講習会」

＜内容＞ ①ふるさと産品技能講習②ガイドヘルパー講習③ドライブスキルアップ講習④遺跡発掘技能講習
＜対象＞ 県内在住で55歳以上の人
＜受講料＞ 無料(交通費・昼食代は自己負担)
＜その他＞ 会場、定員、講習期間、受講条件、申込締切日や面接日時などはお問い合わせください。
＜申込・問い合わせ先＞ 公益社団法人 滋賀県シルバー人材センター連合会(T520・0054 大津市逢坂1-1-1) ☎077・525・4128番、FAX 077・527・9490番
※近くのハローワーク、シルバー人材センターにある申込書に必要事項を書いて、FAXが郵送で申し込んでください。



育てエンジニア！
親子ロボット教室

＜内容＞レゴブロックでロボットを組み立て、パソコンからの簡単なプログラミングで動かします。＜日時＞▼クラス①10月8日、11月12日、12月10日、平成29年1月14日、2月18日 ▼クラス②10月22日、11月26日、12月24日、平成29年1月28日、2月25日 いずれも土曜日、午後1時30分～同3時30分 ＜場所＞両男女共同参画センター「ウイズ」会議室(平田町) ＜対象＞小学4～6年生とその保護者 ＜定員＞各クラス親子10組 ※申込者多数の場合は抽選で受講生を決定して通知します。＜費用＞5千円(全5回分) ＜申込期限＞9月30日(金)(必着) ＜申込・問い合わせ先＞両男女共同参画センター「ウイズ」(〒522-0004 平田町670) ☎FAX24・35229番 ※往復はがきの往信の裏に①受講希望クラス②名前、ふりがな(親子)③学校名・学年④郵便番号⑤住所⑥電話番号⑦(あれば)FAX番号を、返信の表に①郵便番号②住所③氏名をそれぞれ書いて申し込んでください。

探石業務管理者試験

＜日時＞10月14日(金) 午前10時～正午 ＜場所＞滋賀県大津合同庁舎(大津市)7・B、7・C会議室 ＜費用＞8千円(滋賀県収入証紙で用意) ＜申込期間＞9月1日(木)～30日(金) ＜申込・問い合わせ先＞團モノづくり振興課 ☎077・528・3791番 ※願書を、團モノづくり振興課または各團合同庁舎で入手し、提出してください。願書は滋賀県ホームページからもダウンロードできます。

直弼杯将棋大会

＜日時＞10月30日(日) 午前10時～(同9時30分受付) ＜クラス・定員＞級・段に応じた一般の部4クラス、中学生以下の部3クラス合計120人(アマチュアに限りません。過去の大会での優勝者は同一クラスでの参加はできません。(先着順) ＜競技形式＞予選は各クラスによるリーグ戦(基本4人)を行い、予選通過者による決勝トーナメントを行います。(詳細は当日説明) ＜場所＞彦根商工会議所(中央町)4階大ホール ＜費用＞高校生以上 千円、中学生以下 500円 ＜申込期限＞9月

1日(木)～10月20日(木) ＜申込・問い合わせ先＞ 団教育委員会 文化振興室(〒522-0055 野瀬町187-4) ☎23・7810番、FAX21・3080番 ※はがきに①住所②氏名(小・中学生は学校名、学年も)③フリガナ④年齢⑤電話番号⑥参加クラスを書いて申し込んでください。なお、はがき1枚につき申込者は1人です。

第30回彦根シティマラソン
ボランティアスタッフ

＜内容＞大会当日(11月13日(日)、大会運営に協力していただくボランティアスタッフを募集します。＜業務内容＞走路員(交通整理) ＜その他＞スタッフには役員帽子を渡します。大会当日、現地で業務説明を行いますので、集合時間までに来てください。集合時間、場所などは、後日文書でお知らせします。＜申込期間＞9月1日(木)～10月3日(月) ＜申込・問い合わせ先＞彦根シティマラソン事務局(団教育委員会保健体育課内) ☎24・7975番、FAX23・9190番 ※電話で申し込んでください。



▶プレミアム御膳

おいしが・うれしが電車
自然がおいしい、心がうれしい。電車のひととき。

滋賀県産食材を使ったプレミアム御膳を車内で味わいます。また、いくつかの停車駅では、地域の特産品の試食などを楽しむことができます。

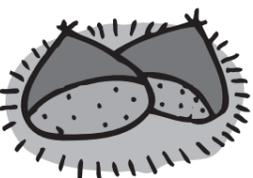
日時 10月22日(土)、同23日(日)
いずれも米原駅 12:09 発 貴生川駅 14:44 着
定員 各72人(予約受付順)
価格 3,900円(税込)(近江鉄道1日乗車券と、お弁当・デザートを含む)
予約開始日 9月5日(月) 10:00
予約申込先 近江鉄道株式会社鉄道部運輸課
☎22-3303(平日8:30～17:00)

近江鉄道沿線地域活性化協議会

同会では、県、近江鉄道沿線の市町、近江鉄道株式会社が連携して、近江鉄道の魅力を再発見して、新しい観光資源を発掘・創出します。
問い合わせ先 団交通対策課 ☎30-6134.FAX24-5211

滋大祭
フリーマーケット出店者

＜日時＞11月5日(土)・同6日(日) 午前10時～午後4時(午前9時受付) ＜場所＞滋賀大学経済学部(馬場二丁目)(雨天時は体育館のみ) ＜出店料＞1区画(屋内外)500円 画内700円(1ブース3メートル×3メートル) ※1店舗につき2区画まで ＜出店数＞1100区画(屋内60区画、屋外50区画。先着順ですが、キャンセル待ちの受付も行います) ＜申込期限＞9月30日(金) ＜その他＞詳しい内容は、申込時や送付資料、ホームページなどで後日連絡します。 ＜申込・問い合わせ先＞滋大祭実行委員会フリーマーケット担当(touou@ossu.ac.jp) 馬場二丁目 ☎27・1137番 ▼郵便申込①郵便番号、住所②氏名(フリガナ)③電話番号④メールアドレス⑤出店日⑥希望会場(屋内か屋外)⑦



区画数⑧駐車場(1区画1台の要否)⑨出店内容⑩おおよその販売価格を記入して郵送してください。▼インターネットによる申込(24時間受付) 滋大祭実行委員会ホームページ http://shidaisai50th.main.jp/

小・中学生対象
彦根マイ☆(スター)

＜内容＞家庭での自主学習や、継続している取り組みを表彰します。＜対象＞市内在住の小・中学生 ＜部門＞①マイ☆1 家庭での自主勉ノート部門 ②マイ☆2 すっと続けてがんばっている部門 ＜提出物＞①自主勉強ノート1冊 ②成果がわかるもの。ノート、映像、作品など。 ＜応募期限＞12月15日(木)(必着) ＜問い合わせ先＞ 団教育委員会学校教育課(〒522-0001 尾末町1-38) ☎24・7973番、FAX23・9190番 ※提出するノートや作品物などに、①住所②氏名③電話番号④学校名⑤学年⑥応募部門を記入した応募票を添付して提出してください。応募票は各学校でもらうか、彦根市ホームページからダウンロードしてください。

第67回(平成29年度)彦根市
春の文化祭協賛事業



＜対象事業＞平成29年4月1日(土)～7月2日(日)に開催される展示・発表など ＜対象団体＞彦根市内の文化芸術団体、社会教育関係団体、またはこれらに準ずる団体で、過去に市内外で展示・発表などの活動実績がある団体 ＜協賛事業になる利点＞①後援名義が使用でき、事業のチラシなどに、「後援・彦根市・彦根市教育委員会」と表示できます。②広報ひこね、文化祭ポスターなどによりPRを行います。 ＜申込上の注意＞ 申込期間中に、申込書、暴力団排除にかかる誓約書兼同意書のほか、申込書に記載のその他、必要書類を提出してください。 ＜申込書・募集要項配布場所＞ひこね市文化プラザ、市民会館1階受付、市役所1階総合案内、支所、各出張所、各地区公民館、高宮地域文化センター、みずほ文化センター、市民体育セン

ターなど ＜申込期間＞9月23日(金)～11月4日(金) ＜申込・問い合わせ先＞ 団教育委員会文化振興室 ☎23・7810番、FAX21・3080番

表彰します
事業所の優良従業員

＜内容＞彦根市と彦根商工会議所・稲枝商工会では、彦根市や近隣地域の事業所に勤務する従業員のうち、本市産業の発展に尽力し、その功績が特に顕著な人を表彰します。 ＜対象＞事業所統計調査に用いる産業大分類のうち、鉱業、建設業、製造業、卸・小売業、金融・保険業、不動産業、運輸業、情報通信業、電気・ガス・熱供給・水道業、サービス業に従事する雇用保険の被保険者 ※家族従業員、法人の役員、過去にこの表彰を受けたことのある人は除きます。 ＜表彰基準＞ 勤続年数が15年以上の人で、企業の振興に寄与するなど表彰に値する人 ＜被表彰候補者の選出方法＞ 事業所の推薦によります。 ＜申込期限＞9月23日(金)(必着) ＜表彰式＞11月18日(金) ＜申込・問い合わせ先＞ 団地域経済振興課 ☎30・6119番、FAX24・9676番、彦根

商工会議所(中央町) ☎22・4551番、稲枝商工会(稲部町) ☎43・2201番 ※推薦用紙は、各申込先にあるほか、彦根市、彦根商工会議所、稲枝商工会の各ホームページからダウンロードできます。

「彦根城博物館友の会」
員(平成28年度後期)

＜内容＞博物館をより身近に感じることが出来る「友の会」に入会して、歴史・文化との出会いを楽しみませんか。 ＜年会費＞一般会員千円(高校生は500円)、ジュニア会員(小・中学生)250円、賛助会員100円以上(100円は1万円) ＜入会すると＞①会員証の提示で彦根城博物館の展示が観覧できます。(賛助会員は1度に10人まで観覧できます) ②「友の会」が送付されます。 ③「友の会」主催の講演会や現地研修などに参加できます。 ＜会員期間＞10月1日～平成29年3月31日 ＜申込・問い合わせ先＞彦根城博物館友の会事務局(中野さん) ☎47・5787番 ※博物館受付にある入会申込書に必要事項を書いて会費を添えて、受付で申し込んでください。

人権のまちづくりプロジェクト2016
ひこね市文化プラザ

「外国人の人権」をメインテーマに、講演会や各種展示、体験ブースや模擬店などにぎやかなイベントです。

日時 9月22日(木・祝) 午前9時50分
午後4時(開場・午前9時)

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

- ▼カポエイラ体験(午前10時30分)
- ▼講演会(午後2時15分)
- 「外国人の人権」多文化共生を目指して」
- 講師 仲尾 宏さん(京都造形芸術大学客員教授)
- ▼ランドホール・ロビー
- ▼啓発・体験・販売コーナー
- 点字体験、まっくらカフェ、盲導犬ユーザーとのふれあい、ミニ手話教室など
- ▼メッセホール棟・円形広場
- ▼展示・体験・販売など
- お問い合わせ先 困人権政策課



▲カポエイラ

☎30・6115番、FAX24・8577番

9月は 同和問題 啓発強調月間

市と県では、部落差別について正しい理解と認識を深めて、差別の解消に向けて主体的な行動につながるように啓発事業を行っています。

平成28年上半期 火災・救助・救急 事故の発生状況

困消防本部では、彦根市、大上郡で今年1月から6月末(以下、上半期)までに発生した火災・救助・救急事故の状況を統計にまとめて公表しました。

表1 火災	表2 救助	表3 救急
火災件数 30	出場件数 28	出場件数 2,811
建物火災 16	火災 3	火災 10
林野火災 2	交通事故 8	水難 4
その他の火災 12	水難事故 4	交通事故 267
火災原因	自然災害 1	労働災害 26
第1位 放火 8	その他の事故 12	運動競技 20
第2位 たばこたき火 4	活動件数 16	一般負傷 446
第3位 その他不明 3	救助人員 16	加害 13
		自損行為 39
		急病 1,868
		その他 118
死者 2		搬送件数 2,567
負傷者 6		搬送人員 2,611

(件)

■火災概要
上半期中の火災件数は30件で、前年の同期と比べ7件増加しています(表1)。火災件数の内訳は「建物火災」が16件と全火災の約53%を占めており、「車両火災」が2件、「その他の火災」は12件となっています。

■救助・救急概要
救助出場件数は28件で、救助隊が活動した件数は16件です(表2)。出場件数の内訳は、「その他の事故」が12件で全救助出場件数の約43%を占めており、「交通事故」8件、「水難事故」4件、「火災」3件などです。

火災の主な出火原因は、「放火」が8件、「たき火(こみ焼却などを除く)」と「たばこ」が4件などです。

危険物取扱者試験(乙種第4類) 予備講習会

日時 9月25日(日)9:00~17:00
場所 消防本部(西今町)大会議室
定員 72人(先着順)
受講料 5,000円(彦根防火保安協会会員事業所は3,000円)※テキスト代別
申込期間 9月1日(木)~同23日(金)8:30~17:15
申込・問い合わせ先 彦根防火保安協会事務局(困消防本部消防総務課内)☎22-0314、FAX22-9427

9月9日は「救急の日」
救急医療と救急業務の正しい理解と認識を深めていただくために、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」(9月4日(日)~同10日(土))と定め、救急医療の普及啓発運動が全国

で行われます。救急出場件数は2,811件で、前年同期と比べ10件の減少となっています(表3)。これは、1日平均約16件の割合で救急車が出場したことになります。救急車により搬送された人は2,611人で、前年同期に比べ4人減少しています。

的に実施されます。急病や交通事故などの救急事故が発生したとき、救急隊が現場に到着するまでの間、その現場に居合わせた人が適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者が救命される可能性が高くなります。応急手当に関する正しい知識と技術を身につけ、尊い命を救いましょう。

困消防本部では、年間を通じて「応急手当」を身につけていただくため、救命講習会などを実施しています。応急手当の方法や救命講習会などについても、ホームページに掲載しています。

問い合わせ先 困消防本部 予防課 ☎22-03337番、FAX22-9427番

相続税・贈与税無料相談会
9月15日(木)午後から開催
ご予約は随時電話受付中 お待ちしております(初めのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

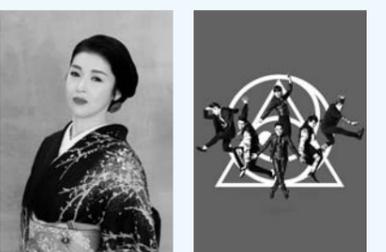
【彦根事務所】彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(彦根税理士会直通)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji.com/

11月13日(日) (予選は11月12日(土)) NHKのど自慢 出場者・観覧者 募集 会場 ひこね市文化プラザ

▶出場者
〈対象〉中学生以上の原則、アマチュアの人(小学生は出場不可。中学生は保護者の同伴が必要)で、11月12日(土)予選会、同13日(日)の本選に出場できる人
〈定員〉250組
〈応募期限〉9月23日(金)(必着)
〈その他〉応募は1人(1組)1通に限り、グループで申し込む場合は、出場者全員の名前・年齢などを書いて、代表者が申し込んでください。応募者多数の場合は選出します。詳細は、NHK大阪放送局のホームページ(http://nhk.jp/otsu)でご確認ください。
〈応募・問い合わせ先〉NHK大阪放送局「NHKのど自慢」出場係(〒520-0806 大阪市打出浜3-30) ☎077-522-5101(祝日を除く、月~金曜日 10:00~18:00) ※往復はがきの往信の裏面に①郵便番号②住所③名前(ふりがな)④年齢⑤性別⑥電話番号⑦職業(学生は部活動なども書いてください)⑧歌う曲名とその歌手名⑨選曲理由を、返信の表面にも郵便番号、住所、名前をそれぞれ書いて送付してください。

その歌手名⑨選曲理由を、返信の表面にも郵便番号、住所、名前をそれぞれ書いて送付してください。

▶観覧者
〈応募期限〉10月3日(月)(必着) 〈その他〉当選はがき1枚で2人まで入場できます。応募者多数の場合は抽選します。
〈応募・問い合わせ先〉ひこね市文化プラザ「NHKのど自慢」観覧係(〒522-0055 野瀬町187-4) ☎26-8601 ※往復はがきの往信の裏面に①郵便番号②住所③名前④電話番号、返信の表面にも郵便番号、住所、名前をそれぞれ書いて送付してください。



▲出演予定の藤あや子(左)、RADIO FISH

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々5,000円~(ローン有)

(株)三共 【本社】彦根市和田町41-11
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎0120-272-852

相続税



※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
図書館100年のあゆみ展	9月3日(土)~同17日(日) 8:30~17:15	西 地 区 公 民 館 (本 町 一 丁 目)	図書館創設から現在に至るまで、100年のあゆみを懐かし い写真などを通して紹介します。 市立図書館 ☎22-0649、FAX26-0300
彦根城樹木ウォッチング	9月4日(日) 9:00~12:00	集 合 場 所 : 彦 根 城 黒 門 前 (金 亀 町)	彦根城の樹木やオニバスなどを観察します。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物: 筆記用具・雨具 費用: 100円 彦根自然観察の会 (担当: 渡邊さん) ☎28-3867
ウイイズ広場	9月10日(土) 10:00~11:30	団 女 共 同 参 画 セ ン タ ー 「ウイイズ」会議室 (平 田 町)	おはなし会を親子で楽しみましょう。 対象: 乳幼児とその保護者 団男女共同参画センター「ウイイズ」 ☎・FAX24-3529
ひこねエコマーケット「夢畑」	9月11日(日) 10:00~14:00	大 手 前 公 園 (金 亀 町)	「リユース・リサイクル品」の中から、欲しいもの、掘り出 し物を見つけてください。※雨天中止 団生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395
介護家族のつどい「ほっこり」	9月13日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター 2階医療福祉推進ルーム (市立病院敷地内)	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有 したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。 費用: 200円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) 団医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
介護家族のつどい「ほっこりらぶ」			若年認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有 したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。 費用: 200円 (茶菓子代、初めて参加の人は無料) 団医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
街中サロン	9月14日(水)、同24日(土) 10:00~15:00	(株)川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情 報交換をする場です。気軽に集まり、みんなで交流しましょう。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX49-3656
在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会	9月17日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター 2階医療福祉推進ルーム (市立病院敷地内)	「身近な人に囲まれて自宅で最期を迎えたい」と願う人や介 護をする人の相談、情報交換などを行います。 費用: 200円 (茶菓子代) 訪問看護ステーションふれんず ☎49-2531、FAX49-2532
ひこねで朝市	9月18日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆 腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会 (ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
彦根市精神障害者家族会「集まるう会」	9月20日(火) 13:30~16:00	団障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 団障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	9月21日(水) 9:00~10:30	集 合 場 所 : 旭 森 地 区 公 民 館 (正 法 寺 町)	金毘羅宮の三本杉をめざして歩きましょう。 費用: 100円 (保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局 (団健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
茶問屋ショーゴの人形劇	9月22日(木・祝) 14:00~ (開場13:30)	みずほ文化センター ホ ー ル (田 原 町)	小さな子どもからお年寄りまで家族で楽しめる人形劇です。 費用: 前売500円 当日600円 (全席自由) 販売所: アル・プラザ彦根、ピバシティ彦根、ひこね市 文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112
彦根市の地域医療を守る会 勉強会「新たな救急救命処置について」	9月24日(土) 10:00~11:30	市 立 病 院 医 療 情 報 セ ン タ ー (八 坂 町)	彦根市消防本部の救急の現状と救急救命士の処置拡大に ついてお話しします。 費用: 100円 彦根市の地域医療を守る会 (川村さん) ☎・FAX24-6300
保育所・認定こども園 就職フェア2016	9月25日(日) 13:00~16:00	ピバシティ彦根 2階ピバシティホール (竹ヶ鼻町)	県内保育所の保育内容や採用情報、働く保育士の声などを 直接聞くことができます。 対象: 学生、一般求職者 一般社団法人滋賀県保育協議会 ☎077-516-9090、FAX077-521-2117
第1回湖東・湖北地域 障害者就職面接会	9月29日(木) 13:00~15:30	ピバシティ彦根 2階ピバシティホール (竹ヶ鼻町)	彦根・長浜・東近江の各公共職業安定所が合同で開催する 障害のある人を対象にした就職面接会です。持ち物など、 詳細は下記に連絡ください。 ハローワーク彦根 ☎22-2500、FAX26-5186
TSUKEMEN LIVE 2016	10月10日(月・祝) 15:00~ (開場14:30)	みずほ文化センター ホ ー ル (田 原 町)	ヴァイオリンとピアノで生音にこだわった公演を開催してい る国内外で人気のユニットです。 費用: 3,500円 (指定席) 定員: 400人 販売所: アル・プラザ彦根、ピバシティ彦根、ひこね市 文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112

第65回彦根市美術展覧会

アートフェスティバル

美術と音楽のコラボ

会期 9月11日(日)~同18日(日) ※12日(月)は休館
時間 午前9時30分~午後5時
会場 ひこね市文化プラザ(野瀬町)
入場料 無料
展示部門 日本画、洋画、彫刻、美術工芸、書、
写真

市展では、彦根市と近隣市町の皆さんから公募した
作品の中から、審査を経た力作を多数展示します。
また、「アートフェスティバル」美術と音楽のコラボ
と称し、期間中にコンサートを開催します。
芸術の秋にふさわしい、美術と音楽をお楽しみくだ
さい。

オープニングコンサート

日時 9月11日(日)午後2時
会場 エコーホール
出演 東中学校吹奏楽部、彦根東高等学校吹奏楽部、
スカーレット・ウインド・オーケストラ
■ウエルカムコンサート&表彰式・作品講評会
日時 9月17日(土)午前9時10分
会場 エコーホール
出演 歌声倶楽部ら・らら

会場コンサート

日時 9月18日(日)午後2時
会場 メッセホール
出演 紫い(彦根華道連盟)
■問い合わせ先 団教育委員会文化振興室 ☎23-781
0、FAX21-3080

第9回 鳥居本宿場まつり

鳥居本中山道一帯でイベントを行います。佐和山城城下の歴史探索ウォーク
や大道芸、地元の特産品の販売など盛り
だくさんの内容です。

講演会では、石田三成と佐和山城にま
つわる講演を歴史の専門家がお話しま
す。

日時 10月2日(日) 9:30~15:00

場所 中山道鳥居本宿街道一帯(鳥居本町)
問い合わせ先 鳥居本お宝発見隊事務
局 (サンライズ出版(株)) ☎0749-22-
0627



▲昨年のオープニングコンサートの様子

主催: 彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 団教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
開国記念館特別展示「NAOSUKE・直弼・なおすけ 一近現代中の井伊直弼」	期間中開催	8:30~17:00(入館は16:30まで)	開 国 記 念 館	無料
滋賀県立大学能楽部 第二十一回「淡海能」	9月3日(土)	14:00	彦根城博物館・能舞台	無料
彦根おやこ劇場 第107回例会低学年・幼児例会「たっちゃんの紙芝居ライブ」	9月3日(土)	14:00	南 地 区 公 民 館	会員制
いなえ少年少女合唱団 定期演奏会	9月4日(日)	13:30(開場13:00)	みずほ文化センター多目的ホール	無料
第30回みずえの会 水彩画展	9月9日(金)~11日(日)	9:30~16:30(11日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根城博物館 第50回彦根城能	9月10日(土)	15:30(開場15:00)	彦根城博物館・能舞台	有料
ひこね演劇鑑賞会 第92回例会 横濱短篇ホテル 劇団青年座公演	9月19日(月・祝)	18:30(開場18:00)	文化プラザ・グランドホール	会員制
彦根城博物館 リンボウ先生に学ぶ能の世界(公演とワークショップ)	9月22日(木・祝)	14:00(開場13:30)	彦根城博物館・能舞台	無料
第4回彦根亭落語会 桂米團治・桂吉弥 二人会	9月25日(日)	14:00(開場13:30)	文化プラザ・エコーホール	有料
全日本写真連盟滋賀県本部 第24回彦根支部写真展	9月28日(火)~10月2日(日)	10:00~17:00(2日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料



9月2日(金)~同27日(火)
「井伊家伝来 狂言の面と装束」
狂言は、猿楽の滑稽なものまね芸が洗練されて、鎌倉時代から室町時代に成立した喜劇です。本展では、能面、能装束とは異なる、狂言のおかしみのある面や大胆なデザインで装束の魅力を紹介いたします。

9月30日(金)~10月24日(月)
「参勤交代と彦根藩領 -大名行列を迎えた人々-」
江戸時代の大名家は、参勤交代の道中で領内を通っていく他の大名に対し、無事に通行できるように気を配っていました。他大名を迎えた彦根藩や宿駅の住民に注目し、参勤交代がもたらした人々のつながりを紹介します。

ギャラリートーク
10月1日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30
※事前申込:不要 場所:展示室1

観覧料が必要

— 常設展示の名品 —
常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

10月23日まで 三夕和歌色紙
『新古今和歌集』中の、結びの句が「秋の夕暮」の3首、つまり寂蓮、西行、藤原定家作の3首の和歌をさして「三夕の和歌」と呼びます。本作品は、華やかに装飾された色紙に江戸時代の公家3人がしたためたものです。

9月28日(水)、29日(木)は、展示替えのため一部を閉室します。

11月23日(水・祝) 17:00 グランドホール
劇団四季 『ウェストサイド物語』
お待ちかねの劇団四季が今年もやってきます！今年も劇団四季が大きく活躍するきっかけとなった『ウェストサイド物語』。シェイクスピアの『ロミオとジュリエット』をもとに1957年にブロードウェイで生まれたこの作品。舞台設定をニューヨークに移し、人種差別と偏見の壁に囲まれ、社会から爪弾きにされる若者たちの二つのグループの対立の中で芽生えてしまった主人公・トニーとヒロイン・マリアの悲しい恋物語。今回の公演では演出を一新し、新たな作品として生まれ変わります。

指定 [8月27日(土)9:00]
一般 SS席 8,000円、S席 6,000円、A席 5,000円
高齢者・障害者・学生 SS席 7,500円、S席 5,500円、A席 4,700円

[8月21日(日)9:00]
友の会 SS席 7,200円、S席 5,400円、A席 4,500円
※未就学児は入場いただけません。
※託児サービスがあります。

チケット販売について
【各公演 発売初日の予約の取り扱い】
※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

9月の休館日 5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

12月10日(土) 18:00 メッセホール
北欧・バルト 大地のクリスマス
北欧・バルトエリアで最も注目を集めるふたりの女性。北欧の冬の音楽を美しい映像と共にお届けします。
出演:ラップランド、ヨイクの歌姫「マリア・モッテンソン」
ラトヴィア若き伝統の継承者「ライマ・ヤンソーネ」

自由 [9月3日(土)9:00発売]
一般 3,000円 ペア 5,000円 (2枚1組)
友の会 2,700円 友の会ペア 4,800円 (2枚1組)
※未就学児は入場いただけません。
※託児サービスがあります。

2017年1月14日(土) 14:00 グランドホール
ひこね市民大学特別講座
作曲家・加藤昌則のクラシックギモン解明!入門講座
スペシャルゲスト ヴァイオリン:奥村愛
クラシック初心者のための入門講座です。講座の後半には、講師とゲストによるスペシャルコンサートも開催します。

指定 [9月24日(土)9:00発売]
一般 1,500円 高齢者・障害者 1,300円 学生 800円
[9月17日(土)9:00発売]
友の会 1,200円
※未就学児は入場いただけません。
※託児サービスがあります。

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

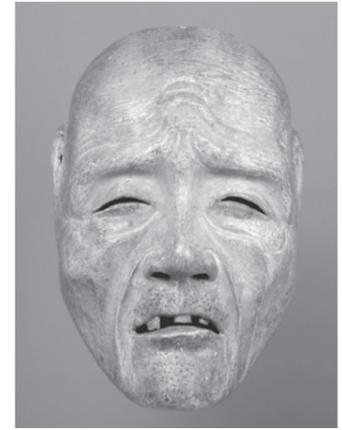


第241回

狂言の面 親しみやすさと愛嬌と

狂言は、能と同じく、平安時代から鎌倉時代に行われた、滑稽な物まね芸である猿楽を源として生まれました。猿楽の特徴である滑稽芸を洗練させ、おかしみのある台詞とくささによって、中世庶民の日常の中の笑いを巧みに表現した芸能、それが狂言です。南北朝時代には、既に独立した芸能として成立していたことが文献から確認されています。

一方、能は、室町時代初期に世阿弥(1363~1443?)によって大成されました。狂言とは対照的



写真① 狂言面 祖父



写真② 狂言面 武悪

に、猿楽の滑稽要素をふり落とし、謡や舞によって、古典文学を題材とした幽玄の世界を表しています。ともに同じ猿楽から生まれたにも関わらず、狂言と能は、一方が笑い、一方が幽玄を旨とする対照的な芸能なのです。

さて、狂言は、基本的に面をかけた直面で演じられますが、神仏や鬼、植物や動物の霊、亡霊などの直面では演じにくい役と、老人、老女、お多福顔の女などの役では、狂言専用の面を用います。この狂言面の種

類は約30。老体面、女体面、男体面と、鬼などを表す異相面、猿や狐などの畜類面、神仏を表す仏体面の六つに分類されます。

「祖父」(写真①)は老体面の一つ。百歳を超えるような老翁の役で使用します。高齢の老人の顔を写した面で、その顔は左右の均衡がややくずれ、額や頬には深い皺がより、薄く開いた口元からまばらな三本の歯が覗いています。老翁を表す能面・尉が、バランスの整った顔立ちで、眉根を寄せ、厳しさを感ぜさせる表情であるのに対して、「祖父」にはその様な強さは感じられません。自分の身近にいるおじいさんの様な、気取らない親しみやすさがあります。

また、「武悪」(写真②)は、異相面に分類される、鬼や閻魔を表す面です。大きな鼻にぎよろりとした眼。食いしばった歯を剥き出しにした、一見、敵つい印象を与える面ですが、瞼は腫れぼったく覆い被さり、

このような親近感やユーモアにあふれる造形が、狂言面の特徴です。それは、端正な造形の能面とはまた違った、笑いを旨とする狂言に用いる面ならではの魅力と言えるでしょう。狂言は演目の内容の面白さに興味向きがりますが、舞台を御覧になる際には、ぜひ面などの道具にも注目して下さい。

(彦根城博物館学芸員 茨木恵美)

写真の作品は、テーマ展「井伊家伝来 狂言の面と装束」で9月2日(金)~同27日(火)展示します。(期間中無休)



認知症サポーターキャラバン
マスコット ロバ隊長

世界アルツハイマー月間 認知症啓発イベント 認知症にあったかいまち ひこねを目指して

「認知症という病気になっても、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けたい。」そのためには、病気に早期に気付くことや周りの人の適切な関わり方が大切です。この機会にイベントに参加しませんか。

開催日 9月18日(日)

場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階研修室

内容

①5分でできる「脳の健康チェック」

▶11:00~12:00▶15:00~16:00 各10人

対象 40才以上の入

②専門家に聞いてみよう「もの忘れ相談会」

▶11:00~12:00▶15:00~16:00 各2人

対象 本人または家族

③脳の活性化を図るプログラム体験付き

「認知症を知る出前講座」

▶13:30~15:00 50人

対象 誰でも参加できます。

申込期間 9月1日(休)

~同16日(金)(先着順)

費用 無料

申込・問い合わせ先

〒医療福祉推進課

☎24-0828、FAX24-5870

9月18日(日)
彦根城をオレンジに
ライトアップ

オレンジ色は、
認知症啓発の
シンボルカラーです



9月4日(日)~同10日(土)

救急医療週間

軽い症状にもかかわらず、夜間や休日などに救急医療機関を安易に受診することは、重症患者の治療に支障をきたすおそれがあります。

救急医療を本当に必要としている人のために救急病院と診療所の役割を理解し、医療機関への適切な受診をお願いします。

日曜日、祝日の急病のとき、まずは彦根休日急病診療所へ

彦根休日急病診療所

診療時間 10:00~19:00 (受付は18:30まで。昼休憩があります。)

場所 市立病院敷地内(八坂町)くすのきセンター1階
診療科 内科・小児科

☎22-1119

小児救急電話相談

(15歳以下の)

子どもの急病に関する相談)

短縮ダイヤル☎#8000

☎077-524-7856

相談日時 平日・土曜日18:00~翌朝8:00(日曜日・祝日は9:00~翌朝8:00)

話してください あなたの悩み

9月10日~同16日は「自殺予防週間」

■悩みを一人で抱え込まないで

家庭、職場、地域などで、ストレスを抱えて心理的に追い込まれると、うつ病などのメンタルヘルスの不調に陥り、「楽になってしまいたい」「生きていても仕方がない」などと思い込んでしまうことがあります。

そこで、最近ストレスの解消法で注目されているのが、「助けを求める能力」です。

誰かに助けを求めたり、悩みを相談することに抵抗を感じる人もいますが、1人で問題に立ち向かうのではなく、周囲の人に悩みを打ち明けたり、専門家に相談してみましょう。

■かけがえのない命をみんなで守ろう

▶気づく 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

▶つなげる 心の病気の兆候があれば早めに精神科医などの専門家に相談するように促す

▶見守る 相手の気持ちを尊重して、耳を傾けて、寄り添う

自殺予防週間中、市立図書館で自殺やうつ病などに関する図書を集めた特設コーナーを設置します。

問い合わせ先

〒健康推進課☎24-0816、FAX24-5870



ナターリヤの部屋

第27回



列に並ぶのが好きな日本人

私がまだブラジルの学校で講師をしていた時に、日本人の生徒から面白いことを言われたことがあります。「ブラジル人って、なんで列に並ぶのが適当なの？」とのことでした。

ブラジルでは、飲食店で品物を注文する時に、通常は料金を前払いするので、レジの前に列を作り、並びます。

しかし、レジでお金を支払った後に、お客さんは品物を受け取るために並びことなくカウンターに集まります。そこでそれぞれが店員にレシートを提示し、注文した商品を受け取ります。お店が空いている時は良いですが、お客さんが多い日は、店員に声をかけないと、注文した品物をなかなか受け取ることができない時もあります。

その光景を見て、日本人の生徒は、「支払う時に並びるので、品物を受け取る時でも、列に並んだらいいのではないかと不思議に思ったそうです。私はブラジル人の列のマナーに慣れていたので、日本人の生徒から言われた時は、とても興味深く感じました。

しかし、日本に来た時に、日本人がいつも列に並んでいることに気づきました。バス停でも、電車のホームでも、日本人はいつも列に並んでいます。また、混んでいるお店なのに、人の列がない場合、番

号の名札を渡されて先着順に声を掛けられています。その光景を見ると、日本の文化では列に並ぶことがとても大事で、マナーがいい日本人に見習わなくてはいけないと思いました。

一方、私にとっても、日本人の列に関して驚いた習慣があります。それは、人気があるお店に入るためだったり、何かを買ったりするために、何時間でも列に並んで待つことです。

ブラジル人は、列を作り、並びことをあまり好みません。例えば、レストランに入る時に列があったら、そのレストランに行くことをやめて、別のレストランに行ってしまうブラジル人が多いです。そのため、長い間、列に並んで待っている日本人の姿を見ると不思議です。

特に不思議に感じることは、日本人は時間にとっても厳しいのに、列に並んで長く待ってもあまり気にしていないように見えることです。日本人は時間をいつも守っているからこそ、時間の節約もできる限りしようとするのではないかと思います。

しかし、遅刻をあまり許せない日本の社会でも、人々がこんなに列で待たされても辛抱ができるのはとても意外でした。個人的には、列に並んで長く待つのが大丈夫であれば、他の時でも時間をそんなに気にせず過ごしたらいいのではないかと感じます。

どのようなであっても、列に並ぶことに関しても文化の違いがあって面白いことだと思います。個人差もあると思いますが、皆さんはどのくらい列に並んで待っているのでしょうか。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】

ゴミの減量と資源化トピックス スプレー缶の処理



スプレー缶は「埋立ごみ」ではありません

スプレー缶の回収は、缶に穴を開け、缶・金属類として処分することを願っています。ですが、未だに、穴を開けず埋立ごみとして出されるケースがあります。「埋立ごみ」にスプレー缶が混ざっていると、リサイクル処理ができないだけでなく、ごみ収集車の火災の原因にもなります。

スプレー缶の処理は、穴を開けて、缶・金属類の収集日に出してください。

なお、缶に穴を開ける道具は、ホームセンターなどの量販店で販売しています。

埋立ごみも大切な資源

埋立ごみは、以前は中山投棄場で埋立処分を行っていましたが、現在では、三重県のリサイクル処理施設に持ち込んでいます。

同施設で細かく砕かれて、資源となる金属や燃料となる硬質プラスチックなどに選別されていきます。スプレー缶の混入を確認した時点で、穴の有無に関わらず、持ち込まれた埋立ごみ全てのリサイクルを止めなければなりません。スプレー缶が混入していると爆発の原因になるからです。火災事故などの原因となるスプレー缶の処理を、資源として出す時点で正しく行ってください。

問い合わせ先 清掃センター ☎22-2734番、FAX24-7787番



健康だより

すくすく ベイビー

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870



植田 翔太ちゃん
(京町一丁目)



坂本 碧海ちゃん
(西今町)



杉本 奈津希ちゃん
(堀町)



市民健康診査

血圧が高いこと、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。動脈硬化が進むと、血管が詰まったり、破れやすくなったりすることで、心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの深刻な病気を引き起こす原因になります。これらの病気の多くは、進行するまで自覚症状がありません。年に1回、健康診査を受けて体の状態を知りましょう。

対象 彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人
(年齢は、平成29年3月31日が基準)

▶**健康診査** (内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察)

- ①昭和52年4月1日～平成10年4月1日生まれの人
- ②昭和16年6月2日～昭和52年3月31日生まれの生活保護受給者(彦根市に住民登録が無く、在住している人を含む)

▶**肺がん検診**

昭和27年4月1日～昭和52年3月31日生まれの人

▶**結核健康診断**

昭和27年3月31日以前生まれの人

▶**肝炎ウイルス検診**

- ①40、45、50、55、60歳の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には、5月下旬に案内を送付しています)
- ②①の年齢を除く41歳以上の人で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(検診の1週間前までに健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください)

日時

実施日	場 所	受付時間
9月15日(木)	中 地 区 公 民 館	9:30～11:00
		13:00～14:30
9月17日(土)	くすのきセンター	9:00～11:00
9月29日(木)	男女共同参画センター「ウイス」	9:30～11:00
9月30日(金)	男女共同参画センター「ウイス」	9:00～11:00
10月6日(木)	稲 枝 地 区 公 民 館	9:30～11:00
10月12日(水)	男女共同参画センター「ウイス」	9:00～11:00
10月13日(木)		

※9月30日(金)、10月13日(木)は、男性のみの検診
10月12日(水)は、女性のみの検診

大腸がん・乳がん・子宮頸がん(医療機関検診)

■大腸がん検診【一部要予約】

500円で近くの医療機関で受診できます

対象 40歳以上の人(平成29年3月31日現在)

容器配布・受付期限 11月30日(水)

便提出期限 12月20日(火)

受診方法 直接医療機関で受診してください。

■乳がん検診【要予約】

視触診がなくなりました

対象 40歳以上の人(平成29年3月31日現在)

受診券申込期限 平成29年2月20日(月)

医療機関予約期限 平成29年2月27日(月)

受診方法

- ①がん検診予約専用電話 **24-3719** へ電話
- ②受診券はがきが手元に届いたら、医療機関へ電話予約
- ③受診券はがき、検診料500円を持って受診
※乳がん検診無料クーポン券、乳がん検診受診勧奨はがきを持っている人は直接医療機関で予約してください。

■子宮頸がん検診【一部要予約】

対象 20歳以上の人(平成29年3月31日現在)

受付期限 平成29年3月31日(金)

受診方法 検診料500円を持って直接医療機関で受診してください。

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。



▲5月15日号と同時に配布しています

市民健康診査、各がん検診の受診できる医療機関、検診項目など詳しいことは、「平成28年度彦根市健康診査・がん検診のお知らせ」でご確認ください。

健康だより



健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

がん検診・骨粗しょう症検診(集団検診)

9月1日(木)から10～12月のがん検診の予約が始まります。
希望する人は、**予約専用電話24-3719**へ電話してください。

【男性の日程】

検診日	時間帯	会 場	胃がん	大腸がん	肺がん	特定健診
10月	5日(水)	くすのきセンター	●	●	●	
	13日(木)		男女共同参画センター「ウイス」	●	●	●
11月	7日(月)	くすのきセンター	●	●	●	
	17日(木)		くすのきセンター	●	●	●
12月	6日(火)	くすのきセンター	●	●	●	

【女性の日程】

検診日	時間帯	会 場	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん	骨粗しょう症	特定健診	
10月	3日(月)	くすのきセンター	●	●	●	●	●	●		
				●		●	●	●		
	11日(火)	グリーンピアひこね	●	●	●	●	●			
	12日(水)	男女共同参画センター「ウイス」	●	●	●				●	
	17日(月)	くすのきセンター		●		●	●			
11月	26日(水)	ひこね燦ぱれす	●	●	●	●	●		●	
	27日(木)		●	●	●	●	●		●	
	8日(火)		午前	●	●	●	●	●		
				14日(月)	●	●	●	●	●	
21日(月)	午後	くすのきセンター		●		●	●	●		
			29日(火)	午前		●		●	●	
12月	7日(水)	午前	●	●	●	●	●			
	16日(金)		●	●	●	●	●			
	20日(火)		●	●	●	●	●			

▶受付時間、対象年齢、注意事項などは「平成28年度健康診査・がん検診のお知らせ」をご覧ください。

▶9月1日(木)は多数の申し込みが予想され、電話が繋がりにくくなる場合があります。FAX や健康推進課窓口も利用ください。

▶特定健診では、身体計測、血圧、検尿、診察、血液検査などを行い、生活習慣病の予防につなげます。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や交流会をします。

日時 9月24日(土) 9:30～12:00(受付9:15～9:30)

場所 くすのきセンター1階

対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 9月1日(木)～同12日(月)

申込方法 健康推進課に電話かFAX。

QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。

※託児はありません。



栄養相談

☆管理栄養士による食生活改善アドバイス☆

健診結果を確認されましたか? 血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、ぜひこの機会に一緒に食生活を見直してみませんか。

日時 9月23日(金)、10月3日(月) いずれも9:00～、10:30～(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

問い合わせ先 健康推進課

彦根市立図書館 創設 100 周年記念式典

先人の熱き思い、宝とともに 新たな図書館へ^{たびだち}の出発

日時 10月10日(月・祝)
13:15～16:15(受付12:30)
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)
グランドホール

【第1部】記念式典

【第2部】記念講演

講師 作家 夢枕 獯 さん
演題 「物語と旅」



プロフィール

神奈川県出身。SF文芸誌「奇想天外」で作家デビュー。「陰陽師」などのシリーズで若い読者を中心に支持を集める。平成23年度第5回舟橋聖一文学賞受賞。「神々の山嶺^{いただき}」は、今年「エヴェレスト神々の山嶺」として映画化されている。

定員 800人
費用 無料
入場整理券配布日 9月6日(火)(下記の場所に設置)
申込方法 式典に参加希望の人は、図書館、市役所総合案内、ひこね市文化プラザ、支所・各出張所、各地区公民館にある「入場整理券」を必要枚数分を受け取ってください。
※式典当日、受付で入場整理券を渡してください。
※当日は、手話通訳・要約筆記を行います。
問い合わせ先 市立図書館 ☎ 22-0649、FAX26-0300

所蔵資料特別講演会

日時 9月11日(日) 14:00
場所 高宮地域文化センター ホール
内容 「御城内御絵図・御城下惣絵図から世界遺産を考える」
講師 谷口 徹さん(両教育委員会 元・文化財部長)
費用 無料 定員 80人(先着順)
申込期限 9月10日(土) 18:00
その他 関連資料を市立図書館内に展示中です(9月18日(日)まで)

プレミアム講演会 第4講

日時 9月25日(日) 13:00
場所 市立図書館(尾末町)第1集会室
内容 「彦根藩士 自転車を発明する一自転車史を塗り替えた平石家文書一」
講師 梶原 利夫さん(産業考古学会評議員)
費用 無料 定員 50人(先着順)
申込開始日時 9月1日(休) 10:00
その他 関連資料を市立図書館内に展示中です(10月11日(火)まで)

揺れた瞬間、後悔しないために

いつ起こってもおかしくない地震。頭では分かっているのに、無意識に「できるだけ起こってほしくないな・・・」と思ってしまうがちです。

地震が起きた時や、その後の動きをできるだけ具体的に決めておいて、周りの人とも共有しておくことが大切です。

揺れた瞬間、「しまった・・・! どうしたらいいの?」とパニックにならないためにも、地震への備えを後回しにしないようにしましょう。

表紙の写真



人口と世帯数

平成28年8月1日現在

人口	112,734人(+ 6)
男	55,684人(+ 8)
女	57,050人(- 2)
世帯数	46,287世帯(+ 38)

() 内は前月との比較